

フクタタニエース

発行



(株)フクタ

フクタグループ新年会&

経済産業大臣表彰祝賀会

仕事始めにあたる1月7日フクタ・福田運送全員により安全祈願をし、無事故無災害を誓いました。その後、社長の年頭講話があり『自ら考え行動する』という年間の課題を与えられました。夕方より湯瀬ホテルにて新年会と社員で会長の経済産業大臣表彰を祝う会を開催し、盛り上がり楽しく過ごしました。



猫に小判

昨年の暮れ、3年3カ月使用した携帯電話を水没させてしまった。いわゆるガラケイである。なんら不便を感じておらず、この電話と心中する覚悟でいたので後継機種もガラケイと決めていた。

何も考えることなく携帯ショップに行くと担当のお嬢さんから、盛んにスマートフォンを勧められる。幼児のような無邪気さで、つい「それをお願いします」と言ってしまった。「ガラケイと心中する」と言っていたのに我ながらあっけない。浮気や不倫もこんなものかもしれない。これはああだ。あれはこうだ。と説明を受け商品を手に戻るところには説明の三割は忘れていた。使っているうちに覚えるだろうと心の中でうそぶいてみたが、1カ月たった今でも、音声電話がやっどである。ラインは便利だからと言われても作法がわからない。なぜスタンプを貼るのだろう。自分の知らぬ間にルールが決められてしまったようで口惜しいやら、恨めしいやら、世の中のせいにしている自分に気づく。

そしてつくづく新しい物に寛容でなくなったと反省する。宝の持ち腐れと言われぬよう密かに「丸わかり 아이폰7」を買ひ、バックに入れて肌身離さず毎日持ちている。(だけである。)

スマートフォン恐ろしや。



『平均年齢???'』

新年早々に新入社員を迎えました。中村宅治さん(30歳)、ドライバーとしての経験はもちろんのこと、けん引免許も取得している実力者手+(プラス)イケメンドライバーであります!どうぞよろしくお願い致します。

最近、若い人が立て続けに入社したので、平均年齢が気になり計算してみると、なんと2年前よりも3歳若返って50歳になっていました。驚きです。もちろん若いから良いという訳では全くありません。熟練した技術と経験を必要とするこの仕事です。運転の専門家として安全で相応しい運転で、今まで以上に信頼のある運送会社へと成長したいものです。



オバマからトランプへと、アメリカの大統領が代わった。代わった途端やっぱりと思うようなことが次々と起きている。世界中がトランプ大統領の言動に振り回されている。アメリカという国の大統領というのは、それほど影響力が大きいことがわかる。これまで、世界の警察として暴れん坊の国に対抗してきた。アメリカ国民はそれをもはや望んでいない、グローバルな平和や秩序より、自国の利益を優先に考える大統領を選んだのだ。

アメリカ国民も100%よいとも思っていないが、アメリカがこのままでもよいとも思っていない。中国、北朝鮮の覇権主義、英国、米国が保護主義となっていくこの世界。日本はアメリカの傘があるからなどといっていられない、自国を自分の力、考えで守り創っていかねばならぬ平和ボケの日本国民、傘はもうないと思ったほうがいいのではないか。日本が自分の足で立つときがきた!



～ 災害は わかっていても やってくる ～

岩手県採石工業組合の新春セミナーで地域防災の権威である岩手大学の斎藤徳美名誉教授の講演をお聞きした。曰く、「日本は災害多発時代である」東日本大震災以降でも震度5以上の地震が日本各地で毎年発生している。

また、これまで考えられなかった地域で考えられないような水害が発生している。最近の日本では災害は忘れるほど長い期間発生しなかったことがない。まさに、災害はわかっていてもやってくる時代なのだ。宮古市重茂半島にある姉吉地区に残る昭和8年大津波の記念碑には以下の銘文が刻まれている。「高き住居は児孫の和楽 想え惨禍の大津浪 此処より下に家を建てるな」しかし、わかっても人間の都合により例外がたたくさんできてしまう。私たちの周りには仕事柄、自然災害のみならず労働災害や交通災害のリスクが多い。今こそ災害に対して被害を最小限にとどめる準備が必要であると感じた。備えあれば患いなし。



編集後記

先日、東京に里帰りしました。東京から実家に向かう東海道線の中で、乗客の80%近くの人がマスクをし、さらに90%位の人がスマホを。想像してみてください! 私は、その現状に怖さを感じがしました(笑)

